

国分寺市社会福祉だより

2017年5月15日 第212号



菊池桃子さんの講演が決定しました！

平成 29 年度 第5回社協ふくしのつどい

日 7月9日(日)

午後1時～午後3時30分

(開場午後0時30分)

場 早稲田大学系属 早稲田実業学校

「小室哲哉記念ホール」

(国分寺駅北口より徒歩7分)

※駐車場・駐輪場はございません。



菊池 桃子氏

1984年芸能界デビュー。
幅広い芸能活動と一男一女の母として子育てを両立する傍ら、2012年3月法政大学大学院政策創造専攻修士課程修了。
その後、母校である戸板女子短期大学の客員教授としてキャリア教育の講義を担当している。研究分野は「雇用政策を踏まえた人々のキャリア形成」。著書には『午後には陽のあたる場所』(扶桑社)がある。

内 第1部 記念式典
第2部 講演会「ソーシャルインクルージョンってなに?～優しさ溢れる未来のために～」

定 300名(先着順)

費 無料(講演会のみ参加はできません。第1部式典より参加できる方のみとなります)

申 5月15日(月)より受付開始

①専用フォーム

(http://www.ko-shakyo.or.jp/tsudoi.htm)

②官製はがき

〒185-0003 国分寺市戸倉4-14 国分寺市立福祉センター内 国分寺市社会福祉協議会「ふくしのつどい申込み」まで

③窓口(戸倉4丁目 社協事務局)

申込は1通に2名まで

申込者の住所・氏名・年齢・電話番号・性別・
申込人数、参加者全員の年齢・性別をご記入ください。

入場券を6月中旬までに順次郵送します。

※定員になり次第申込終了。

多くの皆様のご参加
をお待ちしています



PRESENT

「ふくし」リニューアル1周年を記念！応募者の中から抽選でプレゼントを差し上げます！



応募方法 ※①②のプレゼントについては市民の方のご厚意によりご提供いただいています。

ハガキもしくはメール(info@ko-shakyo.or.jp)にて①ご希望のプレゼント ②〒郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号 ⑧今号で一番興味・関心を持った記事 ⑦誌面構成、内容など全体的な感想 ⑧今後読みたい記事をご記入の上、ご応募ください。

応募締切：6月30日(金) 消印有効

※当選発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。

〒185-0003 国分寺市戸倉4-14 国分寺市立福祉センター内
国分寺市社会福祉協議会「ふくし プレゼント係」まで

万葉植物園だより

さきくさ(和名：みつまた)

「みつまた」は、その枝が三つに分かれているところからこの名前がつけました。3月から4月ごろにかけて、葉よりも先に枝先に黄色く丸い花を咲かせます。

古くから楮、雁皮と並んで和紙の原料とされてきました。また、耐久性が求められる日本のお札の原材料としても用いられているそうです。

万葉植物園も春まっさかり。春の陽気に誘われて、花々を愉しんでみてはいかがでしょうか。

「万葉植物園」の写真を募集します。詳しくは総務係(042-324-8311)まで

まづ春
三枝の
後にも
逢はむ
恋ひそ
吾妹
(巻十一八九五)



KOKUBUNJI
Botanical
Gardens
vol.5